



# おぐに議会だより

第34号

平成31年2月10日

○平成30年 第4回定例会  
○町政を問う(一般質問)

表紙の写真  
〈小国町に初冠雪〉

発行 小国町議会

編集 広報特別委員会

〒869-2592

熊本県阿蘇郡小国町宮原 1567-1 TEL.0967-46-2119

平成30年第4回定例会が開催され、条例の制定・改正等7本、過疎地域自立促進計画の変更、平成30年度の一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算が可決されました。

また、人事案件では、固定資産評価審査委員会委員に室原知邦さん(黒淵)が再任。人権擁護委員に澁谷広美さん(宮原)が推薦されました。

そのほか、議員発議として「小国町議会議員政治倫理条例」が上程され、全会一致で可決されました。

定例会の最後には、熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行いました。この選挙は広域連合の規約改正に伴い、広域連合議会議員を町長及び町議会議員のうちから1名選挙するものです。選挙の結果、北里町長が当選となりました。



固定資産評価審査委員に再任された室原知邦さん



人権擁護委員に推薦された澁谷広美さん



第4回定例会(開会)

## 補正予算

### ○一般会計(第5号)

4億2,912万円を追加し、総額60億3,858万円とするもの

#### ■主な内容…

積立金9,250万円、企画費217万円、防災情報施設費1,940万円、後期高齢者医療事業費101万円、保健衛生総務費175万円、農業総務費434万円、治山事業費100万円、住宅管理費805万円、災害対策費2億2,150万円、小・中学校費490万円、体育施設費1,002万円、農業用施設災害復旧費1,680万円、土木施設災害復旧費3,900万円、繰出金140万円他

### ○国保特別会計(第2号)

140万円を追加し、総額10億8,119万円とするもの

#### ■主な内容…出産育児一時金分140万円

### ○介護特別会計

35万円を追加し、総額11億6,789万円とするもの

#### ■主な内容…地域支援事業費350万円

## 条例の制定・改正等

### ○小国町の休日を守る条例

…地方自治法第4条の2第1項規定に基づき、町の休日について必要な事項を定めるもの

### ○小国町一般職の職員の給与に関する条例及び小国町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

…平成30年の国家公務員の人事院勧告及び熊本県の人事委員会勧告に伴う給与表等の改正

### ○小国町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

…介護予防法の一部改正に伴い、「指定地域密着型サービス事業」に関して、定められている各種基準の一部改正

### ○小国町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

…介護予防法の一部改正に伴い、「指定地域密着型介護予防サービス事業」に関して、定められている各種基準の一部改正

### ○小国町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

…介護予防法の一部改正に伴い、「指定介護予防支援等の事業」に関して、定められている各種基準の一部改正

### ○おぐに町民センターの設置及び管理に関する条例

…地方自治法第244条の規定に基づき、おぐに町民センターの設置及び管理について必要な事項を定めるもの

### ○熊本県市町村総合事務組合理約の一部変更

…地方自治法第286条第1項の規定に基づき、組合を組織する一部の地方公共団体名の変更

### ○小国町過疎地域自立促進計画の変更

…事業内容の一部変更

## 平成31年第1回臨時会 平成31年1月16日

平成31年1月16日(水)午前10時から小国町隣保館で臨時会が開催され、主にコミュニティFM周波数移行機器更改委託料等460万円を含む一般会計補正予算(第6号)と公共工事請負変更契約の締結について(町営住宅関田団地外壁・屋根改修(建築主体)工事)の議案が全会一致で可決されました。



平成31年第1回臨時会

# 採決結果一覧表

(条例などの名称は一部短縮して記載しています。)

	議案番号	事件名	採決結果	穴井	大塚	北里	高村	児玉	時松	穴見	松崎	熊谷	時松	松本
				帝史	英博	勝義	祝次	智博	唯一	俊一	博行	昭弘	明雄	
平成30年12月定例会(12月11日～12日)	議案第44号	小国町の休日を定める条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第45号	小国町一般職の職員の給与に関する条例及び小国町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第46号	小国町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第47号	小国町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第48号	小国町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第49号	おぐに町民センターの設置及び管理に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第50号	熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第51号	小国町過疎地域自立促進計画の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第52号	平成30年度小国町一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第53号	平成30年度小国町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第54号	平成30年度小国町介護保険保険特別会計補正予算(第3号)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第2号	小国町固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発委第1号	小国町議会議員政治倫理条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第1回臨時議会 平成31年	議案第1号	平成30年度小国町一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第2号	公共工事請負変更契約の締結(町営住宅関田団地 外壁・屋根改修(建築主体)工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



## 強権的差押えから生活再建型の滞納整理に

児玉 智博

【問】平成29年度は110件374万8499円の差押えが行われており、8割は預貯金だ。預貯金の差押えは可能だが、児童手当振り込み直後の差押えを違法とする判例もある。小国町でこうした事例はないか。

【税務課長】差押えていない。

【問】国税徴収法で差押えが制限されているものは給与や年金で、最低生活費と公租公課の金額は差押えてはならないとなつている。6万円以上の給与の差押えもあるが、町民を追い込むような差押えになつていないか。

【税務課長】国税徴収法の規定を守り慎重に行われている。

【問】差押え金が充当されている科目で最多は国保税だが、町長は滞納の理由の中に「保険料が高過ぎる」という問題があると認めている。その上で、「生活相談などで真摯に対応している」と続けていたが、本当にその通り出来ていれば、このような状況にはならないのではないか。

差押え金の充当状況（平成29年度）

税目	件数	金額(円)
国民健康保険税	52	1,938,946
町県民税	46	1,145,389
固定資産税	17	377,027
軽自動車税	22	222,704
法人税	1	783
介護保険料	2	63,300
後期高齢者医療保険料	1	300
合計	141	3,748,449

【町長】色々な手続きややり取りを経て、電話にも出ないような厳しい滞納者について差押えに発展しているのではないかと思うところ。

【問】また、充当先に介護保険料や後期高齢者医療保険料など、年間18万円未満の低年金等であれば滞納にならないものもある。こういう高齢者にまで差押えを行うのはもう止めて生活相談などで真摯に対応すべきではないか。



## 観光の振興と地域スポーツ

松崎 俊一

【問】観光の取り組みとして、小国町観光協会の設立、ゆうステーションカンパニーやツーリズム協会との連携が必要。また、南小国町さらには阿蘇広域での取り組みや九重町との連携も視野に観光振興を進めてもらいたい。

【情報課長】小国町観光協会設立について、名称が「ASOおぐに観光協会」と決まった。もうすぐ設立の予定。南小国町とは平成26年度に「小国郷観光会議」を、阿蘇広域としては、本年度に「阿蘇広域観光連盟」をそれぞれ設立。情報の発信やPR活動を行っている。

【問】総合型地域スポーツクラブ「ゆうあい」の運営について、事務的な部分や庶務的な部分と、クラブの活動部分を分けて進めたらどうか。また、組織が安定するまで教育委員会事務局の積極的な関与も重要と思われるがどうか。

【教育委員会事務局長】「ゆうあい倶楽部」の役員等と話し合い



道の駅ゆうステーション

を行っており、運営上での教育委員会の役割をしっかりと位置付けていき、平成31年度からもクラブが安定的に続けていけるように、私たちも支えていきたいと考えている。



## 児童虐待とお悔みコーナー の設置

松本 明雄

【町長】近年増加傾向にある児童虐待について町としての対応と対策は。また県の数字でみると7歳から12歳が非常に多くなっているが、教育委員会の対応は。未然防止と児童福祉司の配置の検討を問う。

【福祉課長】児童福祉法、児童虐待防止法で定められている市町村の主な役割として、相談対応機能の強化、子育て支援サービスの適切な提供と同時に速やかな情報収集で虐待行為の未然防止に繋げていくこととされている。本町における対応として、母子保健推進員及び町の保健師による乳児家庭への全戸訪問等を行っている。また小学生等に関しては放課後児童クラブ、地域子育て支援拠点事業等で子育て支援を行っている中で相談員の対応、情報の収集、家庭状況の把握を行っている。できる限りの防止対策をして、児童相談所や関係機関、また地域との連携を取っていく事が重要と考えている。



## 大観峰にトンネルを！ その後の進展は 穴見 まち子

【教育長】未然防止を考え教職員研修、校内での情報の共有、学校総体としての取り組み、早期発見、早期解決に繋げることが大事だと思っている。

【提案として、大分県別府市のワンストップお悔みコーナーという、死亡に関する手続きが1つの窓口でできるという組織作りができています。是非参考にしながら同町に設置を検討していただき、各課で情報を共有しながらより良いサービスができるように頑張っていたきたい。

【住民課長】小国町ではワンストップ窓口はないが、死亡届で時に手続きの必要な一覧表を渡し対応している。ネット予約を含め、今後の検討課題と思っています。

【町長】熊本地震から2年8ヶ月が経ち復興途中であるが、大観峰にトンネルを通してはという意見が以前もあつたと思うが、この復旧工事に合わせて行うのも良いと思うが、その後の町としての動きはあるか。

【建設課長】阿蘇市、南小国町の建設課長とは事務レベルでの確認を行い、それぞれの首長に趣旨を打診して賛同を得ている。事が大きいだけに組織立って要望しないと難しい。特に震災後は国道212号線やミルクロードなど阿蘇大津熊本方面に向かう道路が断たれた現実があるので、その辺りの事情を説明しながら、熊本県や道路整備促進期成会を通して要望し続けている。

【町長】町としては、北里柴三郎記念館もあるので銅像は考えていない。銅像にこだわらず他の面でしっかりと偉業を称えていく。

【町長】国道であるので、国の予算状況もあるが、国としては費用対効果を一番に考えている。現状として雪道に対する安全面という部分ではトンネルが実現すると観光的にも良いことだが、小国町だけでは難しい。該当する市町村が一体的に取り組み、言い続けることが大事である。

【小国町を代表する北里柴三郎博士について、教育長はどう捉えているのか。

【教育長】小国町を代表する偉大な先人である。町民の大きな心の支えとなっているものと考えている。

【博士はノーベル賞候補にもなっている。町外からの来客者へ周知するためにも、おぐに町民センターに銅像を建ててはどうか。

【町長】町としては、北里柴三郎記念館もあるので銅像は考えていない。銅像にこだわらず他の面でしっかりと偉業を称えていく。



## 学びやの里構想と教育 行政改革について

北里 勝義

【町長】北里柴三郎博士や学びやの里構想については、理念に基づいてやってきている。また課題や改善に取組み、小国町と財団法人学びやの里と北里研究所とのつながりも深く、今後も連携していきたい。また施設の老朽化については、調査を進め年次計画等を検討したい。

【町長】北里柴三郎博士や学びやの里構想については、理念に基づいてやってきている。また課題や改善に取組み、小国町と財団法人学びやの里と北里研究所とのつながりも深く、今後も連携していきたい。また施設の老朽化については、調査を進め年次計画等を検討したい。

を報告し、成果と課題を踏まえ予算等に反映している。総合教育会議や教育大綱の取組みは、町として今後の教育のあり方を話し合う場にもなり大きく機能していると思っている。



北里柴三郎記念館



## 喫煙環境整備と財政健全化 について

大塚 英博

【総務課長】屋外に作る計画はあるが、健康増進法の一部を改正する法律について、県の方に問い合わせられているが、法律の改正に伴う政令がまだ出ていないこともあり細かい指示がない。受動喫煙の防止を図る目的から、壁を設置するとか、排煙装置を設置する設備が必要となると考える。現時点では政令が整備されていないのでどこまでの計画かは、考えていない。

【総務課長】歳出削減に努力し町税や寄付金の収入増加に努めるとともに、事務事業の効率重点化を図り、廃止削減等を含めた歳出の見直しや更なる有効な財源確保に努めることが求められる。この財源確保を皆で考えてい

【総務課長】歳出削減に努力し町税や寄付金の収入増加に努めるとともに、事務事業の効率重点化を図り、廃止削減等を含めた歳出の見直しや更なる有効な財源確保に努めることが求められる。この財源確保を皆で考えてい

くことが一番の方法ではないかと思っている。



屋外喫煙所の一例



## 地熱開発による熱水の 利用について

穴井 帝史

【問】今後の地熱開発において、勉強会では熱水の利活用について木魂館まで引きたいとの説明があったが、その後の考えを聞きたい。

【政策課長】経済産業省の地熱発電に対する理解促進事業費補助金の交付を受け、公共施設・事業所・農業施設等に熱として供給して活用する事業可能性（FS調査）について専門業者に委託し、具体的な調査・検討を行っている。

【問】これはあくまで提案になるが、北里まで引くとした場合、北里小学校でLED照明を使った短期収穫の野菜を作ったり、プールもまだ立派なものもあり、温水プールを作れば旧校舎の利活用にもなると思うがいかなものか。

【町長】費用対効果も踏まえ参考にしたい。

【問】次に、小国町に於いて町内を運行するバス路線、杖立線・岳の湯線それぞれの赤字補填額はいくらか。

【政策課長】昨年の10月1日から本年9月30日までの期間で、杖立線が579万8千円、岳の湯線が880万5千円となっている。しかし、県からの補助が400万位あり、また特別交付税でも算定の対象となっている。

【問】今後、将来的にどのようなようにしていくのかを問う。

【政策課長】利用者・周辺住民の意向が一番大事であり、引き続き移行把握に努め検討していく。

【問】乗り合いタクシーにおいては、良い話も聞けば、使いつらいとの意見もあるが、役場にはクレーム等はないのか。

【政策課長】今のところ、苦情やクレームはない。

## 全員協議会 平成30年12月7日

- 12月7日(金)午前10時から小国町隣保館で平成30年第8回全員協議会が開催されました。執行部から12月議会に提案予定の条例や補正予算についての報告があり質疑が交わされました。



全員協議会の様子

## 議員勉強会



12月14日議員勉強会

- 12月14日(金)午前10時から小国町隣保館で議員勉強会を開催しました。執行部から①光ファイバーネットワークの今後について、②相木原の豚舎についての報告があり意見交換を行いました。

- 平成31年1月16日(水)臨時会終了後から小国町隣保館で議員勉強会が開催されました。今回は、12月14日の議員勉強会に引き続き、「光ファイバーネットワークの今後について」の報告があり意見交換を行いました。



1月16日議員勉強会

# おぐに町民センター完成記念式典 平成31年1月19日

■平成31年1月19日(土)午後1時から「おぐに町民センター完成記念式典」が開催されました。式典には、坂本哲志衆議院議員や河津修司熊本県議会議員などの来賓者を含め、約60人が出席して行われました。

式典後は「第1回おぐにの自然・暮らし・お財布(SDGs)のことを考えるフォーラム」があり、会場は多数の方々で立ち見ができるほどの参加がありました。

おぐに町民センターは鉄筋コンクリート3階建てで、延床面積1,672㎡で、1階に教育委員会事務局、3階が議会事務局となっています。

3階はその他に議場(301号室)をはじめ、議員控室(302号室)、執行部控室(303号室)などとなっています。



完成したおぐに町民センター



完成記念式典でのテープカット

## ■おぐに町民センター3階の様子(議場、議員控室)



議場(301号室 正面側)



議員控室(302号室)



議場(301号室 傍聴席側)

■ 11月13日(火)午後1時から益城町のグランメッセ熊本で県内の「議会だより」の制作担当者(広報特別委員会委員)を対象に議会広報研修会が開催されました。

研修では、はじめに「熊本県町村議会広報コンクールの表彰があり、大津町の議会だよりが特選の表彰を受けました。

続いて「今、脱皮の時!! ～新時代の議会広報へチャレンジ～」をテーマにパネルディスカッションが行われ、入選された7町村のうち5町村がパネラーとなり、「制作時に特に気を付けていること」や「今後チャレンジしてみたいこと」などについて、多くの質問や意見が交わされました。

広報特別委員会では、今回入選された町村をはじめ、他の議会だよりを参考にして「今以上に見ていただける紙面づくり」を目指していきます。



熊日NIE専門委員・熊大客員教授の越地氏によるコンク審査講評



入選町村議員によるパネルディスカッション

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

平成30年最後の議会も無事終え、新年を迎えました。

私ごとですが年末から年始にかけ風邪を患い成人式・出初式と大変苦しいおもいを致しました。皆さん風邪は、万病のもとです気をつけましょう。

今回で、私達広報委員の一番の仕事の議会だより作成も最後になります。今回で15回目になります。当初は、いやいや気分で作っていました。が、今となつては当たり前のようになりましたが今でもどの位の町民に読んでいただいているか気懸りです。

今回が平成最後の議会だよりとなります。4年間お世話になりました。4人全員が広報初心者で黙って見守っていた渡邊議長、レイアウトを毎回担当していた松崎議員、無理な写真をお願いした穴見議員・穴井副議長、全てサポートしていただいた小田総務課長・藤木事務局長、4年間お世話になりました。来期も広報で仕事が出来ますことをお祈りいたします。私、熊谷も今回で編集後記最後です。

(熊谷)



### 【発行責任者】

議長 渡邊 誠次

### 【広報委員会】

委員長 熊谷 博行  
副委員長 穴見 まち子  
委員 松崎 俊一  
委員 穴井 帝史